

南周防地区の事業の効用に関する説明資料

1 総費用総便益比の算定

(1) 総費用総便益比の総括

(単位：千円)

区 分	算定式	数 値
総費用（現在価値化）	①＝②＋③	46,553,543
当該事業による整備費用	②	45,465,553
関連事業費による費用、資産価額、再整備費	③	1,087,990
評価期間（当該事業の工事期間＋40年）	④	58年
社会的割引率		4%
総便益額（現在価値化）	⑤	49,448,238
総費用総便益比	⑥＝⑤÷①	1.06

(2) 総費用の総括

(単位：千円)

区分	資産価額 （事業着工 時点） ①	当該事業に よる費用__ ②	関連事業に よる費用__ ③	再整備費 ④	資産価額 （評価期間 終了時点） ⑤	総費用 ⑥＝①＋②＋ ③＋④－⑤
国営造成施設	—	45,465,553	—	4,515,916	3,822,497	46,158,972
県営造成施設	—	—	—	—	—	—
その他造成施設	282,320	—	—	124,889	12,638	394,571
合 計	282,320	45,465,553	—	4,640,805	3,835,135	46,553,543

※各造成施設の詳細については「南周防地区の事業の効用に関する詳細」を参照

(3) 年総効果額、総便益額の総括

(単位：千円)

効果項目	区 分	年総効果 (便益)額	総便益額	効果の要因
食料の安定供給の確保に関する効果				
作物生産効果		124,511	3,290,169	区画整理、用水施設及び暗渠排水の整備を実施した場合と実施しなかった場合での作物生産量が増減する効果
営農経費節減効果		1,659,543	41,517,655	区画整理、用水施設及び暗渠排水の整備を実施した場合と実施しなかった場合での営農経費が増減する効果
維持管理費節減効果		△ 1,336	△ 36,860	区画整理、用水施設及び暗渠排水の整備を実施した場合と実施しなかった場合での施設の維持管理費が増減する効果
農業の持続的発展に関する効果				
耕作放棄防止効果		13,737	308,123	区画整理、用水施設及び暗渠排水の整備を実施したことにより、耕作放棄の発生が防止され、農産物の生産が維持される効果
災害防止効果（農業関係資産）		10,380	436,060	用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での災害による農業関係資産に係る被害額が軽減する効果
農村の振興に関する効果				
災害防止効果（一般資産）		20,948	880,020	用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での災害による一般資産に係る被害額が軽減する効果
多面的機能の発揮に関する効果				
災害防災効果（公共資産）		296	12,435	用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での災害による公共資産に係る被害額が軽減する効果
景観・環境保全効果		2,711	76,136	区画整理、用水施設及び暗渠排水の整備にあたり、周辺の景観へ配慮した設計・構造を合わせもった施設として整備することで発揮する効果
その他の効果				
文化財の調査に関する効果		465	1,192	当該事業において、文化財に係る措置費用を負担することで調査期間が短縮し、農作物生産等の喪失を回避する効果
景観・環境保全効果		55,410	1,529,679	区画整理、用水施設及び暗渠排水が整備されることで、耕作放棄地の発生が防止され、農村景観の改善が図られる効果
国産農産物安定供給効果		57,060	1,433,629	区画整理、用水施設及び暗渠排水の整備により農業生産性の向上や営農条件等の改善が図られ、国産農産物の安定供給に寄与する効果
合 計		1,943,725	49,448,238	

※総便益の算定の詳細については「南周防地区の事業の効用に関する詳細」を参照

2 年効果額の算定方法

(1) 作物生産効果

○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）の作物生産量の比較により年効果額を算定した。

○対象作物

南周防地区の事業の効用に関する詳細のとおり

○年効果額算定式

年効果額 = 単収増加年効果額^{※1} + 作付増減年効果額^{※2}

※1 単収増加年効果額 = 作付面積 × (事業ありせば単収－事業なかりせば単収)
× 単価 × 単収増加の純益率

※2 作付増減年効果額 = (事業ありせば作付面積－事業なかりせば作付面積)
× 単収 × 単価 × 作付増減の純益率

○年効果額の算定

(単位：千円)

区 分	作付面積 (ha)		増加粗収益額	年効果額
	現況	計画		
新設整備	—	—	426,932	110,421
更新整備	—	—	15,740	14,090
合 計			442,672	124,511

※作物生産効果における作物毎の詳細については「南周防地区の事業の効用に関する詳細」を参照

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

- ・ 作付面積：各作物の作付面積は以下のとおり

「現況作付面積」・国営南周防土地改良事業変更計画書に記載された現況面積。

「計画作付面積」・国営南周防土地改良事業変更計画書に記載された計画面積。

- ・更新整備では、現況施設のもとで作物生産量が維持される面積であり、現況＝計画とした。

- ・ 単収：増加粗収益額の算定に用いる各作物の単収については以下のとおり

「事業なかりせば単収」・新設整備では、国営南周防土地改良事業変更計画書に記載された現況単収。

- ・更新整備では、用水機能の喪失時の単収であり、現況単収に効果要因別の失われる単収率分を減じて算定した。

「事業ありせば単収」・新設整備では、計画単収であり、現況単収に効果要因別の増収率を考慮して算定した。

- ・更新整備では、用水機能の喪失時の単収であり、現況単収に効果要因別の失われる減収率を減じて算定した。

「効果算定対象単収」・事業ありせば単収と事業なかりせば単収の差である。

(作付増においては、地域の計画単収、作付減においては地域の現況単収、水害防止については施設整備による被害防止量である。)

- ・生産物単価：農業物価統計等による最近5か年の販売価格に消費者物価指数を反映した価格を又はJA聞き取り価格を用いた。
- ・純益率：「土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について」による標準値等を用いた。

（２）営農経費節減効果

○効果の考え方

事業を実施した場合(事業ありせば)と実施しなかった場合(事業なかりせば)の労働費、機械経費、その他の生産資材費について比較し、それらの営農経費の増減から年効果額を算定した。

○対象作物

南周防地区の事業の効用に関する詳細のとおり

○年効果額算定式

年効果額 ＝ (事業なかりせば単位面積当たり営農経費 － 事業ありせば単位面積当たり営農経費) × 効果発生面積

○年効果額の算定

(単位：千円)

区分	事業なかりせば①	事業ありせば②	年効果額 ③＝①－②
新設整備	現況営農経費	計画営農経費	1,659,580
更新整備	事業なかりせば営農経費	現況営農経費	△37
合 計			1,659,543

※営農経費節減効果における作物毎の営農経費の詳細については「南周防地区の事業の効用に関する詳細」を参照

- ・各作物のha 当たり営農経費は以下のとおり
 - ・現況営農経費：国営南周防土地改良事業変更計画書を基に機械・人力単価を現時点に補正し算定した。
 - ・計画営農経費：国営南周防土地改良事業変更計画書を基に機械・人力単価を現時点に補正し算定した。
 - ・事業なかりせば営農経費：地域の水利施設の機能が失われた場合に想定される水管理作業に係る経費を考慮し算定した。

（３）維持管理費節減効果

○効果の考え方

事業を実施した場合(事業ありせば)と実施しなかった場合(事業なかりせば)を比較し、施設の維持管理費の増減をもって年効果額を算定した。

○対象施設

総費用に計上した、当該事業及び受益地内で一体的に効用を発揮している全ての土地改良施設

○年効果額算定式

年効果額 = 事業なかりせば維持管理費 - 事業ありせば維持管理費

○年効果額の算定

(単位：千円)

区分	新設	現況維持管理費①	事業ありせば維持管理費②	年効果額 ③=①-②
	更新	事業なかりせば維持管理費①	現況維持管理費②	
新設整備		31,238	32,418	△1,180
更新整備		629	785	△156
合 計				△1,336

- ・事業なかりせば維持管理費：国営南周防土地改良事業変更計画書を基に、「土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について」に示す支出済費用換算係数により補正し算定した。
- ・事業ありせば維持管理費：国営南周防土地改良事業変更計画書を基に、「土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について」に示す支出済費用換算係数により補正し算定した。
- ・現況維持管理費：国営南周防土地改良事業変更計画書を基に、「土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について」に示す支出済費用換算係数により補正し算定した。

(4) 耕作放棄防止効果

○効果の考え方

事業を実施しなかった場合（事業なかりせば）に耕作放棄の発生が想定される農地が有している作物生産量をもって年効果額を算定した。

○対象工種

区画整理、農業用排水、暗渠排水

○年効果額算定式

年効果額 = 事業なかりせば発生が想定される耕作放棄地が有している作物生産の総効果額
× 還元率

○年効果額の算定

(単位：千円)

区 分	総効果額 ①	割引率	効果算定期間	還元率 ②	年効果額 ③=①×②
新設整備	308,123	0.04	58	0.04458	13,737

- ・総効果額：単位面積当たり効果額を基に、各年の事業なかりせば発生する耕作放棄面積を乗じた年別効果額に割引率を適用して算定した割引後の年別効果額を総計して算定した。
- ・還元率：総効果額を効果算定期間における年効果額に換算するための係数。

（５）災害防止効果

○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）を比較し、災害（洪水等）の発生に伴う農作物等の被害が防止又は軽減される年効果額を算定した。

○対象資産

農作物、農地、農業用施設、農漁家、一般資産、公共土木施設

○年効果額算定式

年効果額 ＝ 事業なかりせば年被害（想定）額 － 事業ありせば年被害（想定）額

○年効果額の算定

（単位：千円）

項 目	事業なかりせば年被害額 ①	現況年被害額 ②	事業ありせば年被害額 ③	年効果額 （更新整備） ④＝①－②	年効果額 （新設整備） ⑤＝②－③	年効果額 （合 計） ⑥＝④＋⑤
農業関係資産	10,380	－	－	10,380	－	10,380
農作物被害	89	－	－	89	－	89
農地被害	6,421	－	－	6,421	－	6,421
農業用施設被害	3,870	－	－	3,870	－	3,870
農漁家被害	－	－	－	－	－	－
一般資産	20,948	－	－	20,948	－	20,948
一般資産被害	20,948	－	－	20,948	－	20,948
公共資産	296	－	－	296	－	296
公共土木施設被害	296	－	－	296	－	296
新設整備					－	－
更新整備				31,624		31,624
合 計						31,624

- ・事業なかりせば年被害額：国営南周防土地改良事業変更計画書を基に、作物単価、治水経済マニュアル（案）各種資産評価単価及びデフレーターを現時点に補正し算定した。
- ・現況年被害額：国営南周防土地改良事業変更計画書を基に、作物単価、治水経済マニュアル（案）各種資産評価単価及びデフレーターを現時点に補正し算定した。
- ・事業ありせば年被害額：国営南周防土地改良事業変更計画書を基に、作物単価、治水経済マニュアル（案）各種資産評価単価及びデフレーターを現時点に補正し算定した。

（６）景観・環境保全効果

○効果の考え方

景観や自然環境が保全、創造される効果であり、市場で扱われていない価値であるため、地域

住民等にWTP（Willingness To Pay：支払意思額）を尋ねることで、その価値を直接的に評価する手法であるCVM（Contingent Valuation Method：仮想市場法）により効果を算定した。

○対象工種
区画整理

○対象施設
景観保全施設、環境保全施設（ホタルの生育環境に配慮した水路）

○年効果額算定式

$$\text{年効果額} = \text{一戸当たりの支払意思額} \times \text{受益範囲世帯数} \times \{C1 / (C1 + C2)\}$$
ただし、
C1：景観・環境保全施設の資本還元額のうち当該土地改良事業分
C2：景観・環境保全施設の資本還元額のうちその他事業分

○年効果額の算定

(単位：千円)

区 分	土地改良施設名	CVMによる効果額 ①	景観・環境保全施設の資本還元額 ②=③+④	当該土地改良事業の資本還元額 ③	その他事業の資本還元額 ④	当該土地改良事業における効果額 ⑤=①×(③/②)
新設整備	農業用排水路（宿井換地区）、区画整理ほ場	2,711	—	—	—	2,711

（７）その他の効果（文化財の調査に関する効果）

○効果の考え方

文化財に係る措置費用を負担することで調査期間が短縮し、作物生産の喪失を回避する効果を算定した。

○対象工種
区画整理

○年効果額算定式

$$\text{年効果額} = \text{事業なかりせば発生が想定される文化財の発掘調査の長期化により、作物生産量の喪失を防止する総効果額} \times \text{還元率}$$

○年効果額の算定

(単位：千円)

区分	総効果額 ①	割引率	効果算定期間 (年)	還元率 ②	年効果額 ③=①×②
新設整備	1,192	0.04	3	0.3898	465

- ・総効果額：単位面積当たり効果額を基に、各年の事業なかりせば発生する年別効果額に割引率を適用して算定した割引後の年別効果額を総計して算定した。
- ・還元率：総効果額を効果算定期間における年効果額に換算するための係数

- ・効果算定期間：当該事業の文化財措置費用、文化財保護部局の支出実績（１件当たり）より、土地改良事業負担による負担なかりせば文化財措置年数を算出。

（８）その他の効果（景観・環境保全効果）

○効果の考え方

景観や自然環境が保全、創造される効果であり、市場で扱われていない価値であるため、地域住民等にWTP（Willingness To Pay：支払意思額）を尋ねることで、その価値を直接的に評価する手法であるCVM（Contingent Valuation Method：仮想市場法）により効果を算定した。

○対象施設

景観保全施設、環境保全施設（耕作放棄地の発生防止による農村景観の改善）

○年効果額算定式

年効果額 ＝ 一戸当たりの支払意思額×受益範囲世帯数 × {C1 / (C1 + C2)}
ただし、

C1：景観・環境保全施設の資本還元額のうち当該土地改良事業分

C2：景観・環境保全施設の資本還元額のうちその他事業分

○年効果額の算定

（単位：千円）

区 分	土地改良施設名	CVMによる効果額 ①	景観・環境保全施設の資本還元額 ②＝③＋④	当該土地改良事業の資本還元額 ③	その他事業の資本還元額 ④	当該土地改良事業における効果額 ⑤＝①×(③/②)
新設整備	南周防	55,410	—	—	—	55,410

（９）その他の効果（国産農産物安定供給効果）

○効果の考え方

国産農産物の安定供給に対して国民が感じる安心感の効果であるため、一般国民に対してWTP（Willingness To Pay：支払意思額）を尋ねることで、その価値を直接的に評価する手法であるCVM（Contingent Valuation Method：仮想市場法）により年効果額を算定した。

○対象作物

作物生産効果算定作物のうち、食料生産に係るもの

○年効果額算定式

年効果額 ＝ 年増加粗収益額 × 単位食料生産額当たり効果額（原単位）
＋ 年増加供給熱量 × 単位供給熱量当たり効果額（原単位）

○年効果額の算定

(単位：千円)

区 分	増加粗収益額 ①	増加供給熱量 (千 kcal) ②	単位食料生産 額当たり効果 額 (円/千円) ③	単位供給熱量 当たり効果額 (円/千 kcal) ④	当該土地改良 事業における 効果額 ⑤=①×③+ ②×④
新設整備	319,604	3,949,508	49	9.9	54,760
更新整備	14,002	163,050	49	9.9	2,300
合 計	333,606	4,112,558			57,060

- ・増加粗収益額、増加供給熱量：作物生産効果の算定過程で整理した結果を用いて、事業ありせばと事業なかりせばにおける増加粗収益額及び増加供給熱量を整理した。
- ・単位食料生産額当たり効果額、単位供給熱量当たり効果額：一般国民に対し国産農産物の安定供給についてWTPを尋ねるCVMにより、年効果額の算定に用いる単位食料生産額当たり効果額（原単位）は49円/千円、単位供給熱量当たり効果額（原単位）は9.9円/千kcalとした。

3 評価に使用した資料

【共通】

- ・農林水産省農村振興局整備部(監修) [改訂版] 「新たな土地改良の効果算定マニュアル」 大成出版社（平成27年9月5日第2版第1刷）
- ・土地改良の費用対効果分析に関する基本指針の制定について（平成19年3月28日付け18農振第1596号農村振興局長通知（最終改正：令和7年4月2日））
- ・土地改良事業の費用対効果分析マニュアルの制定について（平成19年3月28日付け18農振第1597号農林水産省農村振興局整備部長通知（最終改正：令和7年4月2日））
- ・「国産農産物安定供給効果」について（平成27年3月27日付け26農振第2072号農林水産省農村振興局整備部長通知（令和5年4月3日一部改正））
- ・土地改良事業の費用対効果分析における参考資料等について（令和5年9月13日付け農林水産省農村振興局整備部関係課関係班連名事務連絡）
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について（平成19年3月28日付け農林水産省農村振興局企画部長通知（令和8年3月31日一部改正））
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数等について（令和7年4月1日付け農林水産省農村振興局整備部土地改良企画課課長補佐（事業効果班）事務連絡）
- ・土地改良事業における文化財の調査及び安全施設の設置に係る効果の算定について（平成20年4月24日付け農村振興局企画部事業計画課事務連絡）

【費用】

- ・当該事業費及び関連事業費に係る一般に公表されていない諸元については、中国四国農政局南周防農地整備事業所調べ

【便益】

- ・農林水産省大臣官房統計部「作物統計調査」農林水産省（平成24年～平成29年）
- ・農林水産省大臣官房統計部「農業物価統計」農林水産省（令和2年～令和6年）
- ・作物単価に関しては関係するJAより聞き取り（令和2年～令和6年）
- ・効果算定に必要な各種諸元については、中国四国農政局南周防農地整備事業所調べ

南周防地区の事業の効用に関する詳細

1 (2) 総費用の総括

(単位:千円)

区分	施設名 (又は工種)	資産価額 (事業着工時 点)	当該事業による 費用	関連事業による 費用	再整備費	資産価額 (評価期間終了 時点)	総費用 ⑥=①+②+③+ ④-⑤
【区画整理】							
国 営 造 成 施 設	整地工	-	14,760,762	-	-	-	14,760,762
	道路工	-	5,499,627	-	762,394	788,131	5,473,890
	路面工	-	1,070,852	-	-	153,470	917,382
	用水路工	-	4,083,222	-	565,448	584,412	4,064,258
	用排水路工	-	1,982,262	-	258,888	267,215	1,973,935
	排水路工	-	6,627,921	-	925,989	957,501	6,596,409
	暗渠排水工	-	5,771,260	-	1,265,961	600,436	6,436,785
	計	-	39,795,906	-	3,778,680	3,351,165	40,223,421
	小計	-	39,795,906	-	3,778,680	3,351,165	40,223,421
	【農業用排水】						
国 営 造 成 施 設	宮ヶ原池	-	1,230,603	-	-	82,023	1,148,580
	妙法寺池	-	151,479	-	-	10,095	141,384
	下小田ため池	-	155,378	-	-	10,367	145,011
	紙矢の池	-	181,961	-	-	12,153	169,808
	六反田池	-	211,992	-	-	14,159	197,833
	小堤ため池	-	157,276	-	-	10,499	146,777
	計	-	2,088,689	-	-	139,296	1,949,393
	小計	-	2,088,689	-	-	139,296	1,949,393
	【暗渠排水】						
	施造国営暗渠排水(単独)	-	3,580,958	-	737,236	332,036	3,986,158
そ の 他 造 成 施 設	計	-	3,580,958	-	737,236	332,036	3,986,158
	排水路・大里	43,764	-	-	11,787	2,442	53,109
	排水路・臼積	40,771	-	-	11,732	2,218	50,285
	排水路・伊陵北部	106,233	-	-	34,971	5,457	135,747
	排水路・伊陵南部	17,679	-	-	7,697	780	24,596
	排水路・小行司	11,932	-	-	3,928	613	15,247
	排水路・納所	3,805	-	-	3,641	52	7,394
	排水路・大田	130	-	-	241	33	338
	排水路・上段	58,006	-	-	50,892	1,043	107,855
	計	282,320	-	-	124,889	12,638	394,571
小 合 計	計	282,320	3,580,958	-	862,125	344,674	4,380,729
	合計	282,320	45,465,553	-	4,640,805	3,835,135	46,553,543

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

南岡防地区の事業の効用に關する詳細

1 (3) 総便益額算出表ー1

評価 年度 期間	経 過 年	割引率 (1+割引率) ¹⁾	作物生産効果				計				被農経費節減効果				維持管理費節減効果				
			更新分に 係る効果 年効果額 (千円) (2)	新設及び機能向上 に 係る効果 年効果額 (千円) (3)	年発生 効果額 (千円) (4) (5=3×4)	年効果額 (千円) (6=2+5)	同 左 割引後 (千円) (7=6/(1))	更新分に 係る効果 年効果額 (千円) (2)	新設及び機能向上 に 係る効果 年効果額 (千円) (3)	年発生 効果額 (千円) (4) (5=3×4)	年効果額 (千円) (6=2+5)	同 左 割引後 (千円) (7=6/(1))	更新分に 係る効果 年効果額 (千円) (2)	新設及び機能向上 に 係る効果 年効果額 (千円) (3)	年発生 効果額 (千円) (4) (5=3×4)	年効果額 (千円) (6=2+5)	同 左 割引後 (千円) (7=6/(1))		
1	H23	0.5553	-15	12,543	111,968	-	-	12,543	22,588	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	-	△ 67	21	△ 1,357	-	38
2	H24	0.5775	-14	12,543	111,968	-	-	12,543	21,719	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	-	△ 64	21	△ 1,357	-	36
3	H25	0.6006	-13	12,543	111,968	-	-	12,543	20,884	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	-	△ 62	21	△ 1,357	-	35
4	H26	0.6246	-12	12,543	111,968	0.8	873	13,416	21,479	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	14,968	△ 14,931	21	△ 1,357	5.3	△ 72
5	H27	0.6496	-11	12,543	111,968	4.2	4,717	17,260	26,570	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	80,826	80,789	21	△ 1,357	17.5	△ 237
6	H28	0.6756	-10	12,543	111,968	7.8	8,734	21,277	31,493	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	149,671	124,361	21	△ 1,357	17.5	△ 237
7	H29	0.7026	-9	12,543	111,968	10.1	11,355	23,898	34,014	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	194,582	194,545	21	△ 1,357	17.5	△ 237
8	H30	0.7307	-8	12,543	111,968	11.8	13,189	25,732	35,216	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	226,014	225,977	21	△ 1,357	22.1	△ 300
9	R1	0.7599	-7	12,543	111,968	15.0	16,770	29,313	38,575	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	287,383	287,346	21	△ 1,357	33.1	△ 449
10	R2	0.7903	-6	12,543	111,968	24.8	27,750	40,293	50,984	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	465,699	465,662	21	△ 1,357	54.1	△ 734
11	R3	0.8219	-5	12,543	111,968	33.6	37,618	50,161	61,031	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	632,982	632,945	21	△ 1,357	64.7	△ 878
12	R4	0.8548	-4	12,543	111,968	40.5	45,344	57,887	67,720	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	757,608	757,571	21	△ 1,357	64.7	△ 878
13	R5	0.8890	-3	12,543	111,968	49.6	55,513	68,066	76,553	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	863,451	863,414	21	△ 1,357	64.7	△ 878
14	R6	0.9246	-2	12,543	111,968	62.3	69,722	82,265	88,974	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,026,340	1,026,303	21	△ 1,357	95.4	△ 1,295
15	R7	0.9615	-1	12,543	111,968	74.1	82,944	95,487	99,310	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,239,702	1,239,665	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
16	R8	1.0000	0	12,543	111,968	84.4	94,520	107,063	107,063	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,425,633	1,425,596	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
17	R9	1.0400	1	12,543	111,968	88.9	99,507	112,050	107,740	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,498,135	1,498,098	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
18	R10	1.0816	2	12,543	111,968	92.4	103,504	116,047	107,292	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,550,301	1,550,264	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
19	R11	1.1249	3	12,543	111,968	95.1	106,504	119,047	105,829	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,586,685	1,586,648	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
20	R12	1.1699	4	12,543	111,968	97.6	109,247	121,790	104,103	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,622,287	1,622,250	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
21	R13	1.2167	5	12,543	111,968	99.7	111,646	124,189	102,070	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,655,610	1,655,573	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
22	R14	1.2653	6	12,543	111,968	99.9	111,870	124,413	98,327	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,658,979	1,658,942	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
23	R15	1.3159	7	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	94,620	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
24	R16	1.3686	8	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	90,977	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
25	R17	1.4233	9	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	87,481	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
26	R18	1.4802	10	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	84,118	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
27	R19	1.5395	11	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	80,878	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
28	R20	1.6010	12	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	77,771	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
29	R21	1.6651	13	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	74,777	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
30	R22	1.7317	14	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	71,901	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
31	R23	1.8009	15	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	69,138	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
32	R24	1.8730	16	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	66,477	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
33	R25	1.9479	17	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	63,921	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
34	R26	2.0258	18	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	61,463	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
35	R27	2.1068	19	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	59,100	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
36	R28	2.1911	20	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	56,826	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
37	R29	2.2788	21	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	54,639	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
38	R30	2.3699	22	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	52,639	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
39	R31	2.4647	23	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	50,518	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
40	R32	2.5633	24	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	48,574	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
41	R33	2.6658	25	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	46,707	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
42	R34	2.7725	26	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	44,909	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
43	R35	2.8834	27	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	43,182	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
44	R36	2.9987	28	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	41,522	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
45	R37	3.1187	29	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	39,924	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
46	R38	3.2434	30	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	38,389	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
47	R39	3.3731	31	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	36,913	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357	1,659,580	1,659,543	21	△ 1,357	100.0	△ 1,357
48	R40	3.5081	32	12,543	111,968	100.0	111,968	124,511	35,492	△ 37	1,659,580	21	△ 1,357						

南周防地区の事業の効用に関する詳細

1(3) 総便益額算出表-2

[illegible]

※経過年は評価年からの年数

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

南周防地区の事業の効用に関する詳細

1(3) 総便益額算出表-3

[illegible]

※経過年は評価年からの年数

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

南周防地区の事業の効用に關する詳細

1 (3) 総便益額算出表ー4

評価期間	年 度	経 過 年 次 引率 (1+引率) ¹⁾	その他の効果(景観・環境保全効果)				その他の効果(国産農産物安定供給効果)				備考
			更新分に 係る効果 年効果額 (千円) (2)	新設及び機能向上分 に係る効果 年効果額 (千円) (3)	年効果発生割合 (%) (4) (5=3×4)	計 年効果額 (千円) (6=2+5) (7=6/(1))	更新分に 係る効果 年効果額 (千円) (2)	新設及び機能向上分 に係る効果 年効果額 (千円) (3)	年効果発生割合 (%) (4) (5=3×4)	計 年効果額 (千円) (6=2+5) (7=6/(1))	
1	H23	0.5553 -15	-	55,410	-	-	2,300	54,760	-	2,300	83,651
2	H24	0.5775 -14	-	55,410	-	-	2,300	54,760	-	2,300	80,435
3	H25	0.6006 -13	-	55,410	-	-	2,300	54,760	-	2,300	77,341
4	H26	0.6246 -12	-	55,410	4.5	-	2,300	54,760	0.7	2,300	104,311
5	H27	0.6486 -11	-	55,410	14.8	2,488	2,300	54,760	3.7	2,027	219,056
6	H28	0.6736 -10	-	55,410	14.8	8,216	2,300	54,760	6.9	3,754	321,143
7	H29	0.7026 -9	-	55,410	14.8	8,216	2,300	54,760	8.9	4,880	378,144
8	H30	0.7307 -8	-	55,410	22.8	12,643	2,300	54,760	10.4	5,669	416,578
9	R1	0.7599 -7	-	55,410	33.2	18,410	2,300	54,760	13.2	7,208	496,084
10	R2	0.7903 -6	-	55,410	52.5	29,085	2,300	54,760	22.2	12,180	740,725
11	R3	0.8219 -5	-	55,410	61.7	34,207	2,300	54,760	30.1	16,467	939,842
12	R4	0.8548 -4	-	55,410	62.2	34,467	2,300	54,760	36.5	19,987	1,063,172
13	R5	0.8890 -3	-	55,410	64.9	35,951	2,300	54,760	47.7	26,110	1,161,734
14	R6	0.9246 -2	-	55,410	95.7	53,046	2,300	54,760	62.6	34,280	1,337,654
15	R7	0.9615 -1	-	55,410	99.6	55,205	2,300	54,760	73.6	40,301	1,531,196
16	R8	1.0000 0	-	55,410	99.6	55,205	2,300	54,760	83.3	45,595	1,675,486
17	R9	1.0400 1	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	87.8	48,071	1,688,460
18	R10	1.0816 2	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	91.7	50,206	1,678,042
19	R11	1.1249 3	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	94.7	51,881	1,650,712
20	R12	1.1699 4	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	97.4	53,352	1,621,381
21	R13	1.2167 5	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	99.7	54,582	1,589,908
22	R14	1.2653 6	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	99.9	54,691	1,531,595
23	R15	1.3159 7	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	1,473,563
24	R16	1.3686 8	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	1,416,947
25	R17	1.4233 9	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	1,362,769
26	R18	1.4802 10	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	1,310,682
27	R19	1.5395 11	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	1,260,532
28	R20	1.6010 12	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	1,212,657
29	R21	1.6651 13	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	1,166,512
30	R22	1.7317 14	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	1,122,065
31	R23	1.8009 15	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	1,079,245
32	R24	1.8730 16	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	1,037,922
33	R25	1.9479 17	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	999,279
34	R26	2.0288 18	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	960,067
35	R27	2.1088 19	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	923,315
36	R28	2.1911 20	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	888,018
37	R29	2.2788 21	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	854,092
38	R30	2.3699 22	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	821,322
39	R31	2.4647 23	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	789,769
40	R32	2.5633 24	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	759,464
41	R33	2.6658 25	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	730,390
42	R34	2.7725 26	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	702,396
43	R35	2.8834 27	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	675,504
44	R36	2.9987 28	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	649,588
45	R37	3.1187 29	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	624,741
46	R38	3.2434 30	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	600,784
47	R39	3.3731 31	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	577,722
48	R40	3.5081 32	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	555,527
49	R41	3.6484 33	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	534,203
50	R42	3.7943 34	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	513,696
51	R43	3.9461 35	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	493,970
52	R44	4.1039 36	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	475,009
53	R45	4.2681 37	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	456,765
54	R46	4.4388 38	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	439,231
55	R47	4.6164 39	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	422,363
56	R48	4.8010 40	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	406,150
57	R49	4.9931 41	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	390,551
58	R50	5.1928 42	-	55,410	100.0	55,410	2,300	54,760	100.0	54,760	375,558
合計(総便益額)											49,448,738
※経過年は評価年からの年数											1,433,629
※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。											

各効果における「同左割引後」の合計

南周防地区の事業の効用に関する詳細
2 (1) 作物生産効果- 1

【区画整理】

作物名	新設・更新	作付面積		効果要因	単 収			生産増減量 ③ = ① × ② ÷ 100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤ = ③ × ④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦ = ⑤ × ⑥ 千円
		現況	計画	効果発生面積 ①	事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
水稲	新設	ha 221	ha 183	ha 183	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a 96	t 175.7	千円/t -	千円 -	% -	千円 -
				183	-	-	10	18.3	-	-	-	-
					478	584	106	194.0	212	41,128	89	36,604
				△38	478	-	478	△181.6	212	△38,499	-	-
					478	584	-	12.4	-	2,629	-	36,604
大豆	新設	33	118	33	-	-	106	35.0	-	-	-	-
				33	-	-	13	4.3	-	-	-	-
					88	207	119	39.3	74	2,908	88	2,559
				85	88	207	207	176.0	74	13,024	-	-
					-	207	-	215.3	-	15,932	-	2,559
小麦	新設	22	157	22	-	-	75	16.5	-	-	-	-
				22	-	-	36	7.9	-	-	-	-
					241	352	111	24.4	31	756	84	635
				135	241	352	352	475.2	31	14,731	-	-
					-	352	-	499.6	-	15,487	-	635
キャベツ	新設	5	24	5	3,056	3,514	458	22.9	50	1,145	91	1,042
				19	3,056	3,514	3,514	667.7	50	33,385	16	5,342
					3,056	3,514	-	690.6	-	34,530	-	6,384
		7	28	7	-	-	1,171	82.0	-	-	-	-
				7	-	-	418	29.3	-	-	-	-
たまねぎ	新設				2,789	4,378	1,589	111.3	66	7,346	91	6,685
				21	2,789	4,378	4,378	919.4	66	60,680	16	9,709
					-	4,378	-	1,030.7	-	68,026	-	16,394
		1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
				1	-	-	-	-	-	-	-	-
アスパラガス	新設				1,124	1,124	-	-	969	-	91	-
				5	1,124	1,124	1,124	56.2	969	54,458	16	8,713
					-	1,124	-	56.2	-	54,458	-	8,713

南周防地区の事業の効用に関する詳細
2 (1) 作物生産効果-2

【区画整理】

作物名	新設・更新	作付面積		効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥ 千円
		現況	計画		効果 発生 面積 ①	事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収					
いちじく	新設	ha 5	ha 9	ha 5	kg/10a －	kg/10a －	kg/10a －	t －	千円/t －	千円 －	% －	千円 －
				5	－	－	－	－	－	－	－	－
					1,990	1,990	－	－	802	－	92	－
				4	1,990	1,990	1,990	79.6	802	63,839	24	15,321
					－	1,990	－	79.6	－	63,839	－	15,321
		－	7	－	－	－	－	－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－	－	－	－	－
				7	19,875	19,875	－	－	60	－	88	－
りんどう	新設				19,875	19,875	19,875	1,391.3	60	83,478	－	－
					19,875	19,875	19,875	1,391.3	60	83,478	－	－
					－	19,875	－	－	－	83,478	－	－
					294	532	338,379	86,610	－	－	－	－
キャベツ	新設	7	10	3	3,056	3,056	3,056	91.7	50	4,585	16	734
					3,056	3,056	－	91.7	－	4,585	－	734
					7	10	4,585	734	－	－	－	－
		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
新設 更新 合計		301	542	342,964	87,344	－	－	－	－	－	87,344	
		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		－	－	342,964	87,344	－	－	－	－	－	87,344	

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

南周防地区の事業の効用に関する詳細
2 (1) 作物生産効果-3

【農業用排水】

作物名	新設・更新	作付面積		効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥
		現況	計画		事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
水稻	更新	ha 19	ha 19	ha 19 単収増(水管理改良)	kg/10a 201	kg/10a 478	kg/10a 277	t 52.6	千円/t -	千円 -	% -	千円 -
				小計	201	478	277	52.6	212	11,151	89	9,924
				作付増減	-	-	-	-	-	-	-	-
				水稻計	201	478	-	52.6	-	11,151	-	9,924
大豆	更新	2	2	2 単収増(湿潤かんがい)	81	88	7	0.1	-	-	-	-
				小計	81	88	7	0.1	74	7	88	6
				作付増減	-	-	-	-	-	-	-	-
				大豆計	81	88	-	0.1	-	7	-	6
小麦	更新	2	2	2 単収増(湿潤かんがい)	241	241	-	-	-	-	-	-
				小計	241	241	-	-	31	-	84	-
				作付増減	-	-	-	-	-	-	-	-
				小麦計	241	241	-	-	-	-	-	-
キャベツ	更新	1	1	1 単収増(湿潤かんがい)	2,659	3,056	397	4.0	-	-	-	-
				小計	2,659	3,056	397	4.0	50	200	91	182
				作付増減	-	-	-	-	-	-	-	-
				キャベツ計	2,659	3,056	-	4.0	-	200	-	182
たまねぎ	更新	1	1	1 単収増(湿潤かんがい)	2,426	2,789	363	3.6	-	-	-	-
				小計	2,426	2,789	363	3.6	66	238	91	217
				作付増減	-	-	-	-	-	-	-	-
				たまねぎ計	2,426	2,789	-	3.6	-	238	-	217
アスパラガス	更新	-	-	- 単収増(湿潤かんがい)	978	1,124	146	-	-	-	-	-
				小計	978	1,124	146	-	969	-	91	-
				作付増減	-	-	-	-	-	-	-	-
				アスパラガス計	978	1,124	-	-	-	-	-	-

南周防地区の事業の効用に関する詳細
2 (1) 作物生産効果-4

【農業用排水】

作物名	新設・更新	作付面積		効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥
		現況	計画		事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
いちじく	更新	ha 1	ha 1	ha 1 単収増(湿潤かんがい)	kg/10a 1,692	kg/10a 1,990	kg/10a 298	t 3.0	千円/t -	千円 -	% -	千円 -
				小計	1,692	1,990	298	3.0	802	2,406	92	2,214
				作付増減	-	-	-	-	-	-	-	-
				いちじく計	1,692	1,990	-	3.0	-	2,406	-	2,214
りんどう	更新	-	-	- 単収増(湿潤かんがい)	19,875	19,875	-	-	-	-	-	-
				小計	19,875	19,875	-	-	60	-	88	-
				作付増減	-	-	-	-	-	-	-	-
				りんどう計	19,875	19,875	-	-	-	-	-	-
水田計	新設	-	-							-		-
	更新	26	26							14,002		12,543
普通畑計	新設	-	-							-		-
	更新	-	-							-		-
新設 更新 合計	新設	-	-							-		-
	更新	26	26							14,002		12,543
	合計									14,002		12,543

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

南周防地区の事業の効用に関する詳細
2 (1) 作物生産効果-5

【暗渠排水】

作物名	新設・更新	作付面積		効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥ 千円
		現況	計画	効果発生面積 ①	事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
水 稻	新設	ha 91	ha 84	ha 84	kg/10a 478	kg/10a -	kg/10a 96	t 80.6	千円/t -	千円 -	% -	千円 -
					478	574	96	80.6	212	17,087	89	15,207
				△7	478	-	478	△33.5	212	△7,102	-	-
					478	574	-	47.1	-	9,985	-	15,207
	更新	91	91	91	469	478	9	8.2	-	-	-	-
				-	469	478	9	8.2	212	1,738	89	1,547
大 豆	新設				-	478	-	-	-	-	-	-
					469	478	-	8.2	-	1,738	-	1,547
					-	-	-	55.3	-	11,723	-	16,754
					-	-	-	-	-	-	-	-
	更新	13	69	13	-	-	106	13.8	-	-	-	-
				13	-	-	13	1.7	-	-	-	-
小 麦	新設				88	207	119	15.5	74	1,147	88	1,009
				56	88	207	207	115.9	74	8,577	-	-
					-	-	-	131.4	-	9,724	-	1,009
					-	-	-	6.8	-	-	-	-
	更新	9	80	9	-	-	75	3.2	-	-	-	-
				9	-	-	36	10.0	31	310	84	260
キャベツ	新設			71	241	352	111	249.9	31	7,747	-	-
					241	352	352	259.9	-	8,057	-	260
					-	-	-	9.2	50	460	91	419
		2	11	2	3,056	3,514	458	316.3	50	15,815	16	2,530
	更新			9	3,056	3,514	3,514	325.5	-	16,275	-	2,949
		3	13	3	3,056	3,514	-	35.1	-	-	-	-
たまねぎ	新設			3	-	-	1,171	12.5	-	-	-	-
				3	-	-	418	47.6	66	3,142	91	2,859
					2,789	4,378	1,589	437.8	66	28,895	16	4,623
				10	2,789	4,378	4,378	485.4	-	32,037	-	7,482
	更新				2,789	4,378	-	-	-	-	-	-
					-	-	-	-	-	-	-	-

南周防地区の事業の効用に関する詳細
2 (1) 作物生産効果-6

【暗渠排水】

作物名	新設・更新	作付面積		効果要因	単 収			生産増減量 ③=①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤=③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦=⑤×⑥ 千円
		現況	計画		事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
アスパラガス	新設	ha 1	ha 1	ha 1	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a -	t -	千円/t -	千円 -	% -	千円 -
				単収増(乾田化)	1,124	1,124	-	-	969	-	91	-
				小計	1,124	1,124	-	-	969	-	16	-
				作付増減	1,124	1,124	1,124	-	-	-	-	-
いちじく	新設			アスパラガス計	1,124	1,124	-	-	-	-	-	-
		2	1	単収増(乾田化)	-	-	-	-	-	-	-	-
				小計	1,990	1,990	-	-	802	-	92	-
				作付減	1,990	1,990	1,990	△19.9	802	△15,960	24	△3,830
りんどう	新設			いちじく計	1,990	1,990	-	△19.9	-	△15,960	-	△3,830
		-	2	単収増(乾田化)	-	-	-	-	-	-	-	-
				単収増(田畑輪換)	-	-	-	-	-	-	-	-
				小計	19,875	19,875	-	-	60	-	88	-
水田計	新設 更新			作付増	19,875	19,875	19,875	397.5	60	23,850	-	-
				りんどう計	19,875	19,875	-	397.5	-	23,850	-	-
		121	261							83,968		23,077
		91	91							1,738		1,547
普通畑計	新設 更新	-	-							-		-
		-	-							-		-
新設 更新 合計	新設 更新 合計	121	261							83,968		23,077
		91	91							1,738		1,547
										85,706		24,624

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

南周防地区の事業の効用に関する詳細
2 (1) 作物生産効果-7

【総括】

作物名	新設 ・ 更新	作付面積			効果要因	単 収			生産 増減量	生産物 単価	増加粗 収益	純 益 率	年効果額
		現況	計画	効果 発生 面積		事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収					
				①				②	③＝ ①×② ÷100	④	⑤＝ ③×④	⑥	⑦＝ ⑤×⑥
新設											426,932		110,421
更新											15,740		14,090
総 計											442,672		124,511

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

南周防地区の事業の効用に関する詳細
2 (2) 営農経費節減効果

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 ⑤＝(①－②) ＋ (③－④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥ 千円
	新設		更新				
	① 現況営農経費	② 事業ありせば (計画) 営農経費	③ 事業なかりせば 営農経費	④ 事業ありせば (現況) 営農経費			
【区画整理】 大規模組織	円	円	円	円	円	ha	千円
水稲 (未整備乾田)	3,232,058	716,085	－	－	2,515,973	9	22,644
水稲 (未整備半湿田)	3,278,494	716,085	－	－	2,562,409	7	17,937
水稲 (未整備湿田)	3,324,930	716,085	－	－	2,608,845	26	67,830
大豆 (未整備乾田)	2,160,387	507,981	－	－	1,652,406	6	9,914
大豆 (未整備半湿田)	2,206,823	507,981	－	－	1,698,842	5	8,494
大豆 (未整備湿田)	2,253,259	507,981	－	－	1,745,278	18	31,415
小麦 (未整備乾田)	3,192,316	609,460	－	－	2,582,856	9	23,246
小麦 (未整備半湿田)	3,238,752	609,460	－	－	2,629,292	7	18,405
小麦 (未整備湿田)	3,285,188	609,460	－	－	2,675,728	25	66,893
キャベツ	9,796,470	2,095,814	－	－	7,700,656	8	61,605
アスパラガス	20,953,890	13,195,770	－	－	7,758,120	1	7,758
りんどう	－	－	－	－	－	1	－
たまねぎ	7,064,210	2,095,885	－	－	4,968,325	8	39,747

南周防地区の事業の効用に関する詳細
2 (2) 営農経費節減効果－2

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 ⑤＝ (①-②) ＋ (③-④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥
	新設		更新				
	① 現況営農経費	② 事業ありせば (計画) 営農経費	③ 事業なかりせば 営農経費	④ 事業ありせば (現況) 営農経費			
【区画整理】 中規模組織	円	円	円	円	円	ha	千円
水稲 (未整備乾田)	3, 232, 058	889, 563	－	－	2, 342, 495	16	37, 480
水稲 (未整備半湿田)	3, 278, 494	889, 563	－	－	2, 388, 931	13	31, 056
水稲 (未整備湿田)	3, 324, 930	889, 563	－	－	2, 435, 367	45	109, 592
大豆 (未整備乾田)	2, 160, 387	514, 417	－	－	1, 645, 970	12	19, 752
大豆 (未整備半湿田)	2, 206, 823	514, 417	－	－	1, 692, 406	9	15, 232
大豆 (未整備湿田)	2, 253, 259	514, 417	－	－	1, 738, 842	33	57, 382
小麦 (未整備乾田)	3, 192, 316	694, 591	－	－	2, 497, 725	15	37, 466
小麦 (未整備半湿田)	3, 238, 752	694, 591	－	－	2, 544, 161	12	30, 530
小麦 (未整備湿田)	3, 285, 188	694, 591	－	－	2, 590, 597	43	111, 396
キャベツ	9, 796, 470	2, 300, 286	－	－	7, 496, 184	9	67, 466
アスパラガス	20, 953, 890	13, 232, 620	－	－	7, 721, 270	5	38, 606
いちじく	－	－	－	－	－	9	－
りんどう	－	－	－	－	－	6	－
たまねぎ	7, 064, 210	2, 291, 472	－	－	4, 772, 738	15	71, 591

南周防地区の事業の効用に関する詳細

2 (2) 営農経費節減効果 - 3

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 ⑤＝(①－②) ＋ (③－④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥ 千円
	新設		更新				
	現況営農経費 ①	事業ありせば (計画) 営農経費 ②	事業なかりせば 営農経費 ③	事業ありせば (現況) 営農経費 ④			
【区画整理】 小規模組織	円	円	円	円	円	ha	千円
水稲 (未整備乾田)	3,481,372	1,303,242	－	－	2,178,130	4	8,713
水稲 (未整備半湿田)	3,529,066	1,303,242	－	－	2,225,824	3	6,677
水稲 (未整備湿田)	3,576,760	1,303,242	－	－	2,273,518	10	22,735
大豆 (未整備乾田)	2,371,983	623,372	－	－	1,748,611	3	5,246
大豆 (未整備半湿田)	2,419,677	623,372	－	－	1,796,305	2	3,593
大豆 (未整備湿田)	2,467,371	623,372	－	－	1,843,999	7	12,908
小麦 (未整備乾田)	3,368,826	973,211	－	－	2,395,615	3	7,187
小麦 (未整備半湿田)	3,416,520	973,211	－	－	2,443,309	3	7,330
小麦 (未整備湿田)	3,464,214	973,211	－	－	2,491,003	10	24,910
キャベツ	11,042,801	3,789,916	－	－	7,252,885	2	14,506

南周防地区の事業の効用に関する詳細
2 (2) 営農経費節減効果－ 4

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 ⑤＝ (①-②) ＋ (③-④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥
	新設		更新				
	現況営農経費 ①	事業ありせば (計画) 営農経費 ②	事業なかりせば 営農経費 ③	事業ありせば (現況) 営農経費 ④			
【区画整理】 認定農業者	円	円	円	円	円	ha	千円
水稲 (未整備乾田)	3, 336, 563	771, 989	—	—	2, 564, 574	7	17, 952
水稲 (未整備半湿田)	3, 382, 999	771, 989	—	—	2, 611, 010	5	13, 055
水稲 (未整備湿田)	3, 429, 435	771, 989	—	—	2, 657, 446	19	50, 491
大豆 (未整備乾田)	1, 953, 011	500, 488	—	—	1, 452, 523	5	7, 263
大豆 (未整備半湿田)	1, 999, 447	500, 488	—	—	1, 498, 959	4	5, 996
大豆 (未整備湿田)	2, 045, 883	500, 488	—	—	1, 545, 395	14	21, 636
小麦 (未整備乾田)	2, 959, 683	623, 427	—	—	2, 336, 256	7	16, 354
小麦 (未整備半湿田)	3, 006, 119	623, 427	—	—	2, 382, 692	5	11, 913
小麦 (未整備湿田)	3, 052, 555	623, 427	—	—	2, 429, 128	18	43, 724
キャベツ	9, 959, 086	2, 125, 179	—	—	7, 833, 907	5	39, 170
たまねぎ	7, 372, 739	2, 150, 261	—	—	5, 222, 478	5	26, 112

南周防地区の事業の効用に関する詳細
2 (2) 営農経費節減効果－5

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 ⑤＝(①-②) ＋ (③-④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥ 千円
	新設		更新				
	① 現況営農経費	② 事業ありせば (計画) 営農経費	③ 事業なかりせば 営農経費	④ 事業ありせば (現況) 営農経費			
【区画整理】 個人	円	円	円	円	円	ha	千円
水稲 (未整備乾田)	3,916,908	1,671,136	－	－	2,245,772	4	8,983
水稲 (未整備半湿田)	3,972,686	1,671,136	－	－	2,301,550	3	6,905
水稲 (未整備湿田)	4,028,464	1,671,136	－	－	2,357,328	12	28,288
水田計							1,415,084
【区画整理】 個人							
キャベツ	11,842,071	3,672,028	－	－	8,170,043	10	81,700
普通畑計							81,700
【農業用排水】							
水 稲 (農業用排水)	－	－	－	1,959	△1,959	19	△37
水田計							△37

南周防地区の事業の効用に関する詳細
2 (2) 営農経費節減効果－6

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 ⑤＝(①-②) ＋ (③-④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥ 千円
	新設		更新				
	① 現況営農経費	事業ありせば (計画) 営農経費 ②	事業なかりせば 営農経費 ③	事業ありせば (現況) 営農経費 ④			
【暗渠排水】 大規模組織	円	円	円	円	円	ha	千円
水稲 (整備済乾田)	1,315,811	716,085	－	－	599,726	6	3,598
水稲 (整備済半湿田)	1,336,343	716,085	－	－	620,258	5	3,101
水稲 (整備済湿田)	1,356,875	716,085	－	－	640,790	7	4,486
大豆 (整備済乾田)	919,914	507,981	－	－	411,933	6	2,472
大豆 (整備済半湿田)	940,446	507,981	－	－	432,465	5	2,162
大豆 (整備済湿田)	960,978	507,981	－	－	452,997	6	2,718
小麦 (整備済乾田)	1,274,043	609,460	－	－	664,583	7	4,652
小麦 (整備済半湿田)	1,294,575	609,460	－	－	685,115	7	4,796
小麦 (整備済湿田)	1,315,107	609,460	－	－	705,647	8	5,645
キャベツ	4,151,476	2,095,814	－	－	2,055,662	3	6,167
アスパラガス	15,015,500	13,195,770	－	－	1,819,730	－	－
りんどう	－	－	－	－	－	－	－
たまねぎ	3,172,559	2,095,885	－	－	1,076,674	4	4,307

南周防地区の事業の効用に関する詳細
2 (2) 営農経費節減効果ー7

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 ⑤＝ (①-②) ＋ (③-④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥ 千円
	新設		更新				
	① 現況営農経費	② 事業ありせば (計画) 営農経費	③ 事業なかりせば 営農経費	④ 事業ありせば (現況) 営農経費			
【暗渠排水】 中規模組織	円	円	円	円	円	ha	千円
水稲 (整備済乾田)	1,318,242	889,563	－	－	428,679	11	4,715
水稲 (整備済半湿田)	1,338,774	889,563	－	－	449,211	10	4,492
水稲 (整備済湿田)	1,359,306	889,563	－	－	469,743	13	6,107
大豆 (整備済乾田)	920,798	514,417	－	－	406,381	11	4,470
大豆 (整備済半湿田)	941,330	514,417	－	－	426,913	9	3,842
大豆 (整備済湿田)	961,862	514,417	－	－	447,445	12	5,369
小麦 (整備済乾田)	1,274,927	694,591	－	－	580,336	12	6,964
小麦 (整備済半湿田)	1,295,459	694,591	－	－	600,868	10	6,009
小麦 (整備済湿田)	1,315,991	694,591	－	－	621,400	14	8,700
キャベツ	4,164,736	2,300,286	－	－	1,864,450	5	9,322
アスパラガス	15,039,810	13,232,620	－	－	1,807,190	1	1,807
いちじく	－	－	－	－	－	1	－
りんどう	－	－	－	－	－	2	－
たまねぎ	3,194,659	2,291,472	－	－	903,187	7	6,322

南周防地区の事業の効用に関する詳細

2 (2) 営農経費節減効果－8

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 ⑤＝（①-②） ＋ （③-④）	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥ 千円
	新設		更新				
	現況営農経費 ①	事業ありせば （計画）営農経費 ②	事業なかりせば 営農経費 ③	事業ありせば （現況）営農経費 ④			
【暗渠排水】 小規模組織	円	円	円	円	円	ha	千円
水稲 （整備済乾田）	1,386,078	1,303,242	－	－	82,836	3	249
水稲 （整備済半湿田）	1,406,796	1,303,242	－	－	103,554	2	207
水稲 （整備済湿田）	1,427,514	1,303,242	－	－	124,272	3	373
大豆 （整備済乾田）	969,396	623,372	－	－	346,024	2	692
大豆 （整備済半湿田）	990,114	623,372	－	－	366,742	2	733
大豆 （整備済湿田）	1,010,832	623,372	－	－	387,460	3	1,162
小麦 （整備済乾田）	1,323,153	973,211	－	－	349,942	3	1,050
小麦 （整備済半湿田）	1,343,871	973,211	－	－	370,660	2	741
小麦 （整備済湿田）	1,364,589	973,211	－	－	391,378	3	1,174
キャベツ	4,612,192	3,789,916	－	－	822,276	1	822

南周防地区の事業の効用に関する詳細
2 (2) 営農経費節減効果－9

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 ⑤= (①-②) + (③-④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦=⑤×⑥
	新設		更新				
	現況営農経費 ①	事業ありせば (計画) 営農経費 ②	事業なかりせば 営農経費 ③	事業ありせば (現況) 営農経費 ④			
【暗渠排水】 認定農業者	円	円	円	円	円	ha	千円
水稲 (整備済乾田)	1,321,902	771,989	—	—	549,913	5	2,750
水稲 (整備済半湿田)	1,342,434	771,989	—	—	570,445	4	2,282
水稲 (整備済湿田)	1,362,966	771,989	—	—	590,977	5	2,955
大豆 (整備済乾田)	926,986	500,488	—	—	426,498	4	1,706
大豆 (整備済半湿田)	947,518	500,488	—	—	447,030	4	1,788
大豆 (整備済湿田)	968,050	500,488	—	—	467,562	5	2,338
小麦 (整備済乾田)	1,281,115	623,427	—	—	657,688	5	3,288
小麦 (整備済半湿田)	1,301,647	623,427	—	—	678,220	4	2,713
小麦 (整備済湿田)	1,322,179	623,427	—	—	698,752	5	3,494
たまねぎ	4,257,556	2,125,179	—	—	2,132,377	2	4,265
キャベツ	3,212,977	2,150,261	—	—	1,062,716	2	2,125

南周防地区の事業の効用に関する詳細

2 (2) 営農経費節減効果—10

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 ⑤= (①-②) + (③-④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦=⑤×⑥ 千円
	新設		更新				
	現況営農経費 ①	事業ありせば (計画) 営農経費 ②	事業なかりせば 営農経費 ③	事業ありせば (現況) 営農経費 ④			
【暗渠排水】 個人	円	円	円	円	円	ha	千円
水稲 (整備済乾田)	2,971,499	1,671,136	—	—	1,300,363	3	3,901
水稲 (整備済半湿田)	3,031,739	1,671,136	—	—	1,360,603	3	4,082
水稲 (整備済湿田)	3,091,979	1,671,136	—	—	1,420,843	4	5,683
キャベツ	9,244,384	3,672,028	—	—	5,572,356	—	—
水田計							162,796
新設							1,659,580
更新							△37
合計							1,659,543

※小数点以下を四捨五入していることから、記載値は計算結果と合わない場合がある。

■効果要因は以下のとおり。

【区画整理】

- ・水稲、大豆、小麦、キャベツ、たまねぎ、アスパラガス（区画整理、新設：事業なかりせば→ありせば）
区画の拡大により農業機械の作業効率向上し、経費が節減。地下水位制御システムにより水管理にかかる経費が節減。

【農業用排水】

- ・水稲（用水改良、更新：事業ありせば→なかりせば）
用水施設の機能が喪失した場合を想定し、用水管理にかかる経費が減少。

【暗渠排水】

- ・水稲、大豆、小麦、キャベツ、たまねぎ、アスパラガス（暗渠排水、新設：事業なかりせば→ありせば）
区画の拡大により農業機械の作業効率向上し、経費が節減。地下水位制御システムにより水管理にかかる経費が節減。